



志楽小学校だより

舞鶴市立志楽小学校
平成30年度学校だより
第6号
平成30年8月29日

一日一日の積み上げを大切に・・・充実の2学期を！

39日間の夏休みが過ぎ、子どもたちの元気な声が、学校に戻ってきました。今年の夏は、命にかかわる猛暑が続き、また、台風も次々に到来するという「異常」気象でしたが、子どもたち全員が、無事2学期を迎えられましたこと、何よりもうれしく思います。大きな事故もなく元気に2学期を迎えることができましたのは、日々ラジオ体操や地域行事などを通して子どもたちと関わっていただいた保護者や地域の皆様のご支援と温かな見守りのおかげと大変感謝しております。ありがとうございました。

この夏は熱中症対策に終始しましたが、暑さの中、甲子園では第100回全国高等学校野球選手権記念大会が行われました。大阪桐蔭の2度目の春夏連覇や金足農業の健闘が話題になりましたが、連日、最後まで気の抜けない試合が続き、選手たちが、そして応援団が一丸となって闘う様子を見ることができました。ひたむきにボールを追い、必死に走り、仲間とともに闘う姿に熱くなりました。彼らの姿から「日々の努力はうらぎらない」こと、そして、「夢に向かって」仲間が一致団結するとエネルギーが増大することを再確認しました。目標達成のために力を注ぐことを惜しまない姿は、運動会等の行事や学習において、充実の時期となるこの2学期に通じると思います。

始業式では、「命を守る」という宿題ができたことをまず褒め、2学期も一人一人が目標に向かって一生懸命努力すること、そして、一人一人が考え、意見を出し合い、協力することで、充実した学校生活を送ろうと話しました。

今年も2学期の合言葉は、「**きょうは、みそあじ**」です。**きょう**(協力)は(話を聴く・反応する)、**み**(身支度)**そ**(掃除・片付け)**あ**(あいさつ)**じ**(時間：5分前行動)を合言葉にして、子どもたちに継続して粘り強く物事に取り組む力を付けるべく、また、堂々と楽しげに表現する力を付けるべく、教職員が一丸となって子どもたち一人一人を伸ばすことができるよう、力を尽くしていきたいと考えています。

まだまだ暑い日が続きます。一日一日を大切に一人一人が自分のよさを発揮できますよう、2学期も引き続き、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。



校長 小森 昌子
教職員 一同

読む、書く

夏休みの間に、本校教員で、全国学力状況調査や京都府学力診断テストの結果や春に行った前学年のまとめ等をもとに、本校児童の学力について分析を行いました。

どんな問題でつまずいているのか、国語では、算数では、と。

すると、どの学年でも共通していることがわかりました。文章が長くなるとしっかり読み取れないこと、複数の条件があるとうまく書き表せなかったり、解答に必要な内容を選び出せなかったりすることです。

普段から、教科書や本を読んだり、考えを書いたりしていることが成果として表れてきて、力が付いてきています。しかしながら、さらに、力を伸ばすためには、一人一人が、何が書かれているのか粘り強く読み、じっくり考え、自分なりに書き表すことの積み重ねが必要だということが分かりました。

スマホに尋ねれば答えてくれる時代ですが、そんな時代だからこそ、人間ならではの考える力、創造する力を育むことができるよう、粘り強く読んだり書いたりできる力を付けていきたいと考えます。